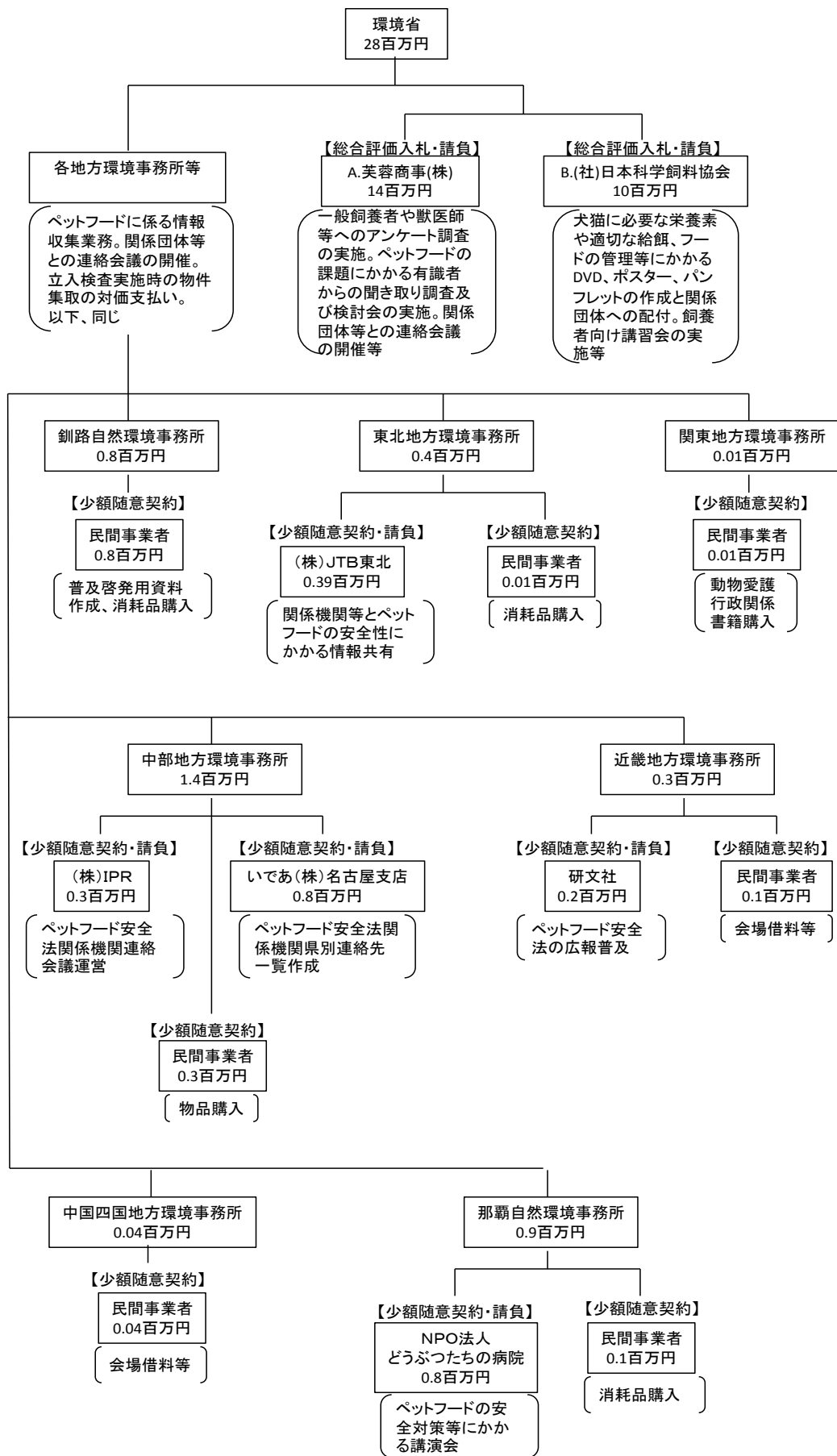


行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	飼養動物の安全・健康保持推進事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	自然環境局	担当課室	総務課動物愛護管理室	室長 西山理行		
会計区分	一般会計	上位政策	生物多様性の保全と自然との共生の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	愛がん動物用飼料の安全性の確保に関する法律第4条(国の責務)	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	飼養者が犬猫の生態や必要な栄養素等について理解し、適切な給餌が行われるよう普及啓発を図る。法の規制の対象を犬猫以外のペットフードにも法の規制が必要かどうかの検討を行う。立入検査・報告徴収等の適切な実施や関係機関・団体等と連携体制の整備、一般飼養者や獣医師等からのペットフードの安全性に関する情報を収集・分析を行うこと等により、安全性の確保にかかわる体制を検討する。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)飼養動物への給餌の在り方等、安全・健康の保持などに関するDVD、パンフレット等の普及資料を作成するとともに、飼養者向け講習会を開催する。 (2)一般飼養者等の視点から懸念されるフードの安全性の課題に関してアンケート調査を行う。 (3)モルモット等の小動物のフードについて、有識者等から安全確保の実態等に関する情報を収集する。 (4)関係行政機関、ペットフード関係団体、消費者団体等と情報共有を図るための連絡会議を中央及び地方環境事務所にて開催する。 (5)地方環境事務所において事業者に対して立入検査を実施する。					
実施状況	(1)犬猫の適切な給餌方法などについてまとめたDVD4,141枚、ポスター57,266枚を作成し、関係自治体や獣医師会、業界団体等に配付するとともに、ホームページで公開した。またホームセンターを中心に配付されているフリーマガジンに3回連続掲載を行った。飼養者向けの講習会を東京、名古屋、大阪で開催した。 (2)一般飼養者、獣医師、小売店に対してアンケートを調査を実施し、計2,609件の回答を得て集計した。 (3)有識者や業界団体など6名から小動物のフードに関する聞き取り調査を実施するとともに、得られた課題に関する検討会を行った。 (4)関係行政機関、ペットフード関係団体、消費者団体等と情報共有を図るための連絡会議を中央及び各地方環境事務所にて開催した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	10	45	37	28
	執行額	-	14	28		
	執行率	-	141%	60%		
	総事業費(執行ベース)	-	14	28		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	それぞれの実施事業の状況把握については、請負事業者と緊密に連絡を行い、加えて随時事業の適切な推進に必要なアドバイスを行っている。必要に応じて職員が現地調査や打ち合わせ等にでかけ、事業の進捗や内容の把握を行っている。事業実施の成果については、仕様書等と照らし合わせて適正に履行されたことを確認している。				
	見直しの余地	本事業では、ペットフードの安全性に関する情報の収集・分析・発信を行うとともに、ペットフードによる深刻な健康被害が発生した際の体制整備を図るものである。これらの業務は包括的一体的に行うことで円滑に進められることも考えられるため、請負業務の発注を一本化するということが考えられる。 引き続き競争性のある契約を行い、事業の実施にあたっては進捗状況を随時把握し、各事業の中身の効率化を図る。 21年度の執行状況や事業の必要性を踏まえて見直しを行った結果、22年度は地方環境事務所分の予算の一部を削減している。また、事務所毎に取り組み内容や執行額にばらつきがあるため、これらを踏まえて、平成23年度より重点的に配付箇所を選定して効率的な執行を行う。				
化予 算 監 視 の 所 効 率	一部改善 (支出状況を勘案し、予算規模を見直すべき。)					
補 記	予算の繰越状況(当該年度の前年度からの繰越額)					
	19年度	20年度	21年度			
	-	-	0			
	※ペットフード安全法は平成21年6月に施行されたことから、平成21年度は立入検査の実施体制が整っていなかったことと、重大な健康被害の起因となるペットフードの事故事例がなかったことから、立入検査は未実施だった。					

資金の流れ
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
 (単位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目
 の双方で実情が分かるよう
 に記載)

A.芙蓉商事(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	謝金、アンケート集計委託費等	14			
計		14	計		0
B.(社)日本科学飼料協会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	謝金、交通費、映像作成委託費等	10			
計		10	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0